

南多摩中等教育学校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	「書くこと」の指導の充実	研究開発型大学の入学試験における記述形式の出題を見据えた授業を実施する。 教科会で重点課題と取り組み内容を共通理解し、随時実践事例を共有する。	小論文模試を実施する。 記述した内容の相互評価やパフォーマンス評価を実施する。
社会	「社会的な見方・考え方」を働かせた学習活動の充実	・社会的事象の背景に絡めた問いを生徒に思考させる機会の創出 ・自らが設定した課題を追究するパフォーマンスや、ワークブックで探究した問いを解かせる活動の実施 ・教科の枠組みを越えた教科横断型授業の実施	・時代を通観する問いを考えさせたり、生徒が考えた問いを相互に解かせる機会、探究的な課題の意見交換をする機会の創出 ・「データ分析」の授業と協力して、実社会の課題に照らし合わせた課題解決型学習の実施 ・学習の過程を振り返って自らの学びを考察する機会を設定
数学	事象を座標や図形等で捉える幾何的な見方・考え方を働かせた数学的活動	・別解で座標や図形分野の考え方をを用いて解ける課題の提示 ・関数や図形分野の授業でのICT機器の利用	・別解で座標や図形分野の考え方をを用いて解ける課題の開発 ・生徒による関数ソフトやプレゼンテーションソフトを使った発表機会の設定
理科	観察・実験を通じて仮説を検証する授業の充実	・各科目で大学入学共通テストや難関大学の資料・データをもとに考える問題の分析 ・実験・観察の課題設定の工夫や仮説の設定	・総合的な探究の時間(個人・グループでの探究活動)における仮説設定の助言・理数系のコンテスト・コンクールへの参加促進
英語	「基礎から応用へ」の指導の充実	・4技能をバランス良く学習する活動の充実 ・基礎となる文法、単語を反復練習する活動の充実 ・オンライン英会話、JETやALTとの授業の効率的な活用 ・音読の奨励	・学習した基礎(文法、単語)を4技能に応用する活動の実施 ・文の構造把握を理解することにより精読を心がけ、さらにその精度を保ちつつ、速読へと移行していく活動の実施